

東北港灣振興座談會 速記 錄

小名濱港 (二十八)

(二十四番の続き)
今一千噸以上の船が、小名濱港を使用すると云ふよりも、寧ろ四百噸内外の船に目標を置いて、現在の水深其の他陸上の設備を改良された方が利用價值が多くなるではないかと私は考へて居ります。

◎委員(安藤杏一君) 炭礦の方に御伺ひ致しますが小名濱がもう少し進んだ時代に築港が出来たと假定して、鐵道で運ぶ石炭と必らず水運に依つた方が良いかと云ふ區分が自らあると自分は考へる、之に關する割合はどの位になりますか假に東京が只今の御説明で陸運に依る様になつて居る様であります、東京より以西の方面に進展するにすればどの位の分量は増加するか割合はどの程度になるか、約々御豫定があると思ひますが、此の點を伺うて置きたいと思ひます。

◎二十六番(吉田宗雄君) それは此の常磐の炭礦の出炭設備と、もう一つは全國の販賣統制に關する販路の關係から、吾々山の立場としましては三十萬噸から五十萬噸位の程度を小名濱から出して見たいと抽象的に考へて居ります、もう少し具体的な事になると販賣統制の方がありまして適確な數字が擧げられませぬ、只今では三十萬噸から五十萬噸と考へて居ります。

◎委員(安藤杏一君) 餘り立入つた事を御聞き申す事は遠慮したいと存じますが、九州炭並に北海道炭並に撫順炭と云ふ様な炭質に對しては相違はありませうが、少くとも常磐炭が營業費其他に於て多大の差がある様に私伺つたのであります、専らそれは何に因る事でしょうか、勞賃其他に於ては寧ろ安く使へると思ひますが、將又其の他の關係に於ては何が其の他に主なる條件がありますか。

◎二十六番(吉田宗雄君) それは山に依りますが、礦山の作業の狀態が生産費の高い條件があります、大休有煙炭の六、七割は作業狀態の悪い方面で仕事を居ります、電力など非常に使ふ事になります。

諸橋外科醫院

電 四 六 四
平 町 新 川 町

内 臟 外 科
レ ン ト ゲ ン 科
皮 膚 科

醫學博士 諸橋鐵彌
醫學士 諸橋義弘

親切
KS
第一

船舶用電氣
各種蓄電池
各種修理
各種電球
各種電機

鑿城小名濱町
スマヤ電氣部
ケーエス商會
主店 小濱敬太郎
電 一 五 九

皇恩會

技術流行型揃安價迅速に
御注文に應ずる
小松洋服店
平町才植小路十二
小 松 正 治

内 科 外 科
花柳病科
小 兒 科
會 田 醫 院
院長 會田田亮
小名濱町上横町

三井生命保險株式會社 代理店
大正火保災險株式會社
鑿城水産工業株式會社
鑿油部
魚市場
小名濱町鑿港内
電話一四四番

内科、小兒科
婦人科、花病科

久保田醫院

電話 小 名 濱 町
二 二 番 町

最理想の相互扶助機關

◇ 策對の生更力自榮共存共 ◇

本會の事業

一、公共事業及慈善事業への奉仕
二、懇談會并精神修養講話會
三、會員の吉凶慶弔
四、人事百般的相談
五、法律相談無料
六、診療救恤の補助
七、納税の代納事務取扱
八、勤儉蓄積の奨励
九、小資本の融通
十、會員の特典
十一、會報發行

入會御希望の方は本會事務員又は事務所に御申込下さい
相互扶助機關
石城中小商工互融會
本部 福島縣平才町植小路一番地
湯本倉 湯本倉
四方部 四方部
小名濱部 小名濱部
尾城寫真館側電話一〇四

耳鼻咽喉專門

小名濱分院
小名濱町中町小學校前
大和田耳鼻咽喉科醫院
本院平南町一六(電平一七〇)

平田町の
松の壽し

より皆様!
御二人連ならシムリト御座敷で
氣の合つた御友達とは食堂で
氣のキイタ女給さんも
御待申して居ます

眼科一般

小名濱眼科醫院

小名濱町

酒銘「玉の井」

長瀬彰義醸造
石城郡玉川村

石城郡 活版精
石敏 活版精
長瀬芳郎印刷所
口入座城鑿
り通島中濱名小